

平成 19 年 6 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社 L T T バイオファーマ
代表者名 代表取締役社長 水島 裕
(コード番号 4 5 6 6 東証マザーズ)
問合せ先 経営管理本部長 山根 幸重
(TEL 03-5733-7391) <http://www.ltt.co.jp/>

レンチン化 SOD(PC-SOD) 臨床研究において有効性が 発表されたことに関するお知らせ

本年6月19日に東京で開催されました大学発バイオベンチャー協会シンポジウムにて東邦大学医療センター佐倉病院・川島辰男先生の研究グループから下記内容の発表があり、PC-SOD(ホスファチジルコリン化スーパーオキシドジスムターゼ)は特発性間質性肺炎に対して有効な治療薬となる可能性が示されましたのでお知らせいたします。

(臨床効果まとめ)

1)他剤無効の特発性間質性肺炎4例について PC-SOD を投与し、

2例は呼吸困難感、低酸素血症と呼吸機能改善を認め、うち1例はCT画像上の改善を認めた。

1例は呼吸困難感の改善を認めた。

1例は進行していた低酸素血症の悪化を抑制した。

2)PC-SOD を投与し、臨床症状、検査所見に副作用は認めなかった。

以上から、PC-SOD は治療困難な特発性間質性肺炎に対し、有効な治療薬となる可能性が示された。

当社といたしましては、PC-SOD は当社創薬事業の最重要パイプラインのひとつであり、症例数の蓄積がまだ少ないとはいえ、今回の良好な臨床研究結果を受けて大いに意を強くし期待を膨らませております。

今後は、治療薬の製造承認に向けて臨床試験を着実に取り進めてまいります。

(参考)

特発性間質性肺炎:間質性肺炎のうち、病因が不明なものは特発性間質性肺炎と呼ばれます。なお、間質性肺炎とは、肺の間質組織を主座とした炎症をきたす疾患の総称です。タイプによっては致命的であると同時に現在有効な治療法もない難病です。

以上